

委 託 内 容

受託者は、委託者と調整のうえ、以下の1から5までの業務を行うこと。

1 広報業務計画等の策定・実施

受託者は、以下の事項を含め、令和4年度大会開催（令和4年7月31日から8月4日まで）を見据えた、令和3年度の広報計画を作成し、委託者が認めたものについて実施すること。

なお、令和3年度については、令和3年8月中旬から令和4年3月下旬の期間にプレ大会の実施を予定しているとともに令和3年10月上旬に大会開催300日前、令和4年1月上旬に大会開催200日前を迎える。このことを踏まえ、PRの重点を置き、計画を策定すること。

(1) 大会基本方針をふまえ、大会本番までを見据えて、主に、都内の高校生並びに国公私立の中学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校等をターゲットとした戦略及びスケジュールを提案すること。

(2) 下記2で制作する、紙媒体（ポスター・リーフレット等）、ノベルティグッズ等を効果的に用い、経済性や利便性を考慮した広報展開を提案すること。

(3) 大会PR動画や公式ホームページ、Twitter、Instagram、YouTube等を効果的に活用し、東京らしさやデジタル社会ならではの視点を踏まえ、高校生等の興味を引くようなPR企画、Web広告及び周知方法を提案すること。

なお、高校生等が参加できるPR企画を提案する場合は、本業務が高等学校教育の一環であるという趣旨を踏まえ、トラブル等が発生しないよう留意した上で提案すること。

2 広報ツール・デザイン及び制作

(1) 高校生を中心に興味関心をもってもらえるようなデザインとすること。

(2) 大会愛称・ロゴ、イメージカラー、キーデザイン、マスコットキャラクター等（別添1「参考資料及び大会ホームページ参照 URL：<https://tokyo-soubun2022.ed.jp/>」）を十分生かしたものとすること。

(3) これまでの制作物（別添1「参考資料」）に沿い、統一感のあるデザインとし、以下の媒体を制作すること。詳細は、別紙2「納品物規格等一覧」を参照のこと。

なお、制作に当たっては、委託者と十分協議の上、広報イベント委員会の意見を踏まえながら進めること。

(4) デザイン及び制作物

ア 大会PRポスターの制作及び配布

(ア) 東京都内各所に掲出することから、幅広い年齢層に受け入れられるデザインであること。

(イ) 大会PRポスターには、開会行事（総合開会式、パレード）・部門大会（23部門）ごとに開催会場及び日程を掲載すること。

(ウ) 今後も記載内容を変えて加工して使用することを想定しているため、汎用性のあるデザインとすること。

- (エ) サイズは、B 2 (515mm×728mm) とする。
- (オ) 印刷枚数は、3,000 枚程度を想定している。
- (カ) 配布先は、都内の中学校・高等学校等、各区市町村教育委員会等の関係機関、都内の公立図書館等、最大で2,500 箇所とし、配布先及び会場一覧は、契約締結後に提供する。また、配布の際は、B 2 サイズのポスターを8つ折りにして送付するものとする。
- (キ) 配送にあたり、送付文を同封すること。送付文の種類は最大7種類とし、送付文は契約締結後に提供する。
なお、配送に係る一切の費用は契約金額に含むものとし、配送後は委託者が指定した配送先に配送したことが分かる記録（発出日、配送業者、梱包状態、同封した通知文等）を提出すること。

イ 大会PRリーフレットの制作及び配布

- (ア) 中学生、高校生、都民が大会や文化部の活動に興味関心をもち、参加したくなるようなデザイン及び内容とし、以下 a 及び b の項目を入れること。
 - a 大会の概要
 - b 開会行事及び部門大会ごとの概要及び日程
- (イ) 印刷枚数は、140,000 枚程度を想定している。
- (ウ) サイズは最大でA 3、2つ折り、両面印刷とする。
- (エ) 配布先は、都内学校、各区市町村教育委員会等の関係機関、都内の公立図書館等、最大で2,500 箇所とし、配布先及び会場一覧は、契約締結後に提供する。
- (オ) 配送にあたり、送付文を同封すること。送付文の種類は最大7種類とし、送付文は契約締結後に提供する。
なお、配送に係る一切の費用は契約金額に含むものとし、配送後は委託者が指定した配送先に配送したことが分かる記録（発出日、配送業者、梱包状態、同封した通知文等）を提出すること。

ウ 大会会場名入りリーフレットの制作及び配布

- (ア) 中学生、高校生、都民が大会や文化部の活動に興味関心をもち、参加したくなるようなデザイン及び内容とし、以下 a 及び b の項目を入れること。
 - a 大会の概要
 - b 開会行事及び部門大会ごとの開催会場、概要及び日程
- (イ) 開催会場一覧は、後日提供する。
- (ウ) 印刷枚数は、140,000 枚程度を想定している。
- (エ) サイズは最大でA 3、2つ折り、両面印刷とする。
- (オ) 配布先は、都内学校、各区市町村教育委員会等の関係機関、都内の公立図書館等、最大で2,500 箇所とし、配布先及び会場一覧は、契約締結後に提供する。
- (カ) 配送にあたり、送付文を同封すること。送付文の種類は最大7種類とし、送付文は契約締結

後に提供する。

なお、配送に係る一切の費用は契約金額に含むものとし、配送後は委託者が指定した配送先に配送したことが分かる記録（発出日、配送業者、梱包状態、同封した通知文等）を提出すること。

エ 配布用ノベルティの版下及び制作

(ア)高校生等に配布するノベルティについて、単価 50 円程度のものを 3 種類以上、単価 300 円程度のものを 3 種類以上それぞれ提案し、委託者から了承を得たもの（各 1 種類）について版下を作成し、デザインデータを納品すること。

(イ)単価 50 円程度のものは 30,000 個程度、単価 300 円のもの 1,000 個程度制作し納品する。

オ 横断幕制作

(ア)大会 PR 用、総合開会式用のデザインを作成し、データで納品するとともに、総合開会式用については最大 3 枚制作し納品すること。

(イ)横断幕のサイズ等は契約締結後に示す。

(ウ)総合開会式用の横断幕の素材は、耐熱、撥水性トロマット等、軽量かつ耐候性のあるものとし、四隅補強及び 8 か所ハトメを施すこと。

(エ)総合開会式用は、プレ大会及び本大会両方で使用できるデザインとすること。

(オ)大会 PR 用は、各学校に掲示することを想定しているため、基本のデザイン以外に 1 行程度各学校で自由に文書を入れることができるデザインとすることとし、データで納品すること。

カ のぼり旗制作及び配布

(ア)のぼり旗サイズは約 W600mm × H1,800mm 程度とする。ポール 3m(伸縮タイプ(上段 19φ、下段 22φ)程度)に取り付けられる仕様とする。

(イ)大会 PR 用、23 部門大会用の 2 種類を制作すること。

(ウ)大会 PR 用は、1,000 枚製作することを想定している。また、データでも納品すること。

(エ)23 部門大会用は、統一のデザインとし、部門名の記入、部門別マスコットキャラクターを使用したものとし、データで納品すること。

(オ)大会 PR 用のぼり旗の配布先は、都内の高等学校等、各区市町村教育委員会等の関係機関、都内の公立図書館等、最大で 700 箇所とし、配布先及び会場一覧は、契約締結後に提供する。

(カ)配送にあたり、送付文を同封すること。送付文の種類は最大 7 種類とし、送付文は契約締結後に提供する。

なお、配送に係る一切の費用は契約金額に含むものとし、配送後は委託者が指定した配送先に配送したことが分かる記録（発出日、配送業者、梱包状態、同封した通知文等）を提出すること。

キ 大会グッズのデザイン及び制作

(ア) 大会用キャップのデザイン

- a デザインは委託者と協議のうえ確定したものを5種類、データにて納品すること。
- b Tシャツとともに着用することを想定したデザインとすること。
- c デザインを提案する際には、キャップ見本を委託者に提示すること。

(イ) ネックストラップのデザイン及び制作

- a デザインは、Tシャツ及びポロシャツとともに着用することを想定したデザインを3種類提案し、委託者と協議のうえ確定したもの1種類について制作する。
- b 制作数は2,000個程度を想定している。
- c データ及び商品を納品すること。

(ウ) うちわのデザイン

デザインは5種類とし、データにて納品すること。

(エ) ポロシャツのデザイン及び制作

- a 委託者が作成したTシャツデザインをもとに総文祭担当職員等が着用する胸ポケット付きポロシャツのデザイン及び制作をすること。
- b デザインは、Tシャツのデザインとのバランスを考慮し、ネックストラップとともに着用することを想定したものとする。
- c デザインは色違いで3種類程度提案すること。1つは紺色をベースカラーとすること。
- d 総文祭担当職員等が着用するポロシャツのサイズはS、M、L、XL、XXLとし、制作数は500枚程度を想定している。
- e 素材は、吸水速乾性のもので、ポリエステル100%とし、委託者に見本を提示すること。
- f 複数回の洗濯に耐える素材及びプリントを用いること。
- g デザインはデータでも納品すること。

(オ) Tシャツのデザイン制作

- a 委託者が作成したTシャツデザインをもとに補助スタッフの生徒が着用するTシャツのデザインを制作すること。
- b デザインは、委託者が制作しているTシャツがメインのデザインとなるようバランスを考慮し、ネックストラップとともに着用することを想定したものとする。
- c デザインは、3種類程度提案すること。
- d デザインはデータで納品すること。

(カ) おもてなし弁当の包装紙デザイン

広報イベント委員会生徒の意見を取り入れて3種類作成し、デザインデータを納品すること。
なお、包装紙のデザインは表面・裏面の両面作成を想定している。

(キ) その他

委託者が指定するグッズ等の版下を制作（5種類程度）すること。

3 おもてなしの企画・発信

- (1) 総務委員会生徒の意見を踏まえながら、東京らしいおもてなしの企画を検討するとともに、全国から集まる参加者、観覧者等に対して、公式ホームページを活用した総合案内（会場案内等）の企画、ページ作成等を行うこと。

なお、おもてなしの企画については、昨今の情勢を踏まえオンライン等でも実現可能な内容も併せて検討し提案すること。

- (2) 総務委員会の意見を踏まえながら、大会運営に従事する生徒向けのおもてなしマニュアルのデザインを作成すること。

なお、デザインは編集可能なデータで納品すること。

4 公式ホームページの新規ページ作成

令和3年度 第46回全国高等学校総合文化祭東京大会（とうきょう総文2022）公式ホームページ（以下「公式ホームページ」という。）の企画、ページ作成を行うこと。具体的な作業は以下のとおり。

なお、サーバー等の維持・管理等に関しては、本委託には含まない。ページ作成後のテスト検証等に当たっては、サーバー等の維持・管理業者と連携して進めること。

- (1) 対象ホームページ

公式ホームページ <https://tokyo-soubun2022.ed.jp/>

- (2) 令和3年8月中旬から3月下旬の期間にプレ大会の実施を予定しているとともに、令和3年10月上旬に大会開催300日前、令和4年1月上旬に大会開催200日前を迎えることを踏まえ、高校生が興味関心をもつようなコンテンツを提案し制作すること。

- (3) サイト要件は、下記のとおりとする。

ア サイトデザイン・レイアウト等

(ア) 新規ページを作成する際は、トップページに沿ったデザインとすること。

(イ) 各ページは、タブレット端末及びスマートフォンに対応し、最適環境で閲覧できるものとする。

イ ホームページの作成に当たっては、汎用性のあるソフトウェアを用いるなど、データ管理が容易であるようにすること。

ウ URLはいずれのページにおいても事務局が指定することとする。

- (4) 公式ホームページの仕様及び作業スケジュールについて、委託者と情報を共有すること。

- (5) 履行に当たっては、以下のガイドライン等に基づくこと。

ア 別添3「電子情報処理委託に係る標準特記仕様書」

イ 別添4「東京都公式ホームページ作成に関する統一基準」

ウ 別添5「東京都公式ホームページに係るデザインガイドライン」

エ 別添6「東京都公式ホームページガイドライン」

オ 東京都カラーユニバーサルデザイン（福祉保健局ホームページに掲載）

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kiban/machizukuri/kanren/color.html>

カ 別添7「外部公開サイト構築・運用のセキュリティに関する仕様書」

5 企業協賛関係業務

- (1) 全体企業協賛の募集、営業業務を行い、協賛企業を獲得すること。
なお、受託者が獲得した企業について、委託者が受理又は不受理の審査を行う。受理の企業が委託者が指定する企業数に達するまで獲得すること。
- (2) 営業を行う企業は、事前に委託者と調整の上、進めること。
- (3) 協賛の概要は、別添2「企業協賛の概要」のとおり。
- (4) 委託者が受託者に提供するデータをもとに協賛企業募集用の冊子を印刷すること。冊子はA4サイズ、20ページ程度とし、印刷は300部を想定している。